



介護あんしん 相談員だより

第18号 平成27年9月発行
発行：鳥栖地区広域市町村圏組合
(介護保険課 地域支援係)
連絡先：0942-81-3111

介護あんしん相談員は橋渡しをします！

施設に入居していると、ちょっとした不満や不安があっても、直接スタッフに言うことを遠慮してしまうことがあります。介護あんしん相談員は、ご本人やそのご家族が施設職員に直接は言いにくいことをお聞きしたり、客観的な目で見気づいた点や、施設側へ伝えて問題の解決をはかります。



利用者さんや介護あんしん相談員の声からいくつかをご紹介します
(平成27年6月・7月)



～介護あんしん相談員の声より～

相談員：週に一度、職員さんと一緒に30分程の散歩をしたい雨の日はお話をしているとされていました。良い事ですね。全員に行われているのですか？

施設：対象者は全員ではなく、体力的に外出行事への参加が難しい方や、居室内で一人で過ごされることが多い方を中心に、利用者さんの意向に沿うように実施しています。



【鳥栖地区広域市町村圏組合より】

相談員からの報告書によると、こちらの施設では、週1回職員さんと一緒に外へ散歩に行ったり、売店まで買い物に連れて行ってもらったり、又雨の日や寒い日等は、部屋で話相手になってもらえるそうです。3月までは20分間だったのが、4月からは30分間になり、利用者様は大変喜ばれています。施設側では、1対1のレクレーションとして人との関わりの少ない利用者さんを、午前中に2名、午後から2名、個人レクとして行われているという事でした。

利用者様には、たくさんの方とのコミュニケーションを取ることが得意な方や苦手な方もいらっしゃいます。苦手な方でも、職員さんとお話をする事や、一緒にお散歩をすることをとても楽しみにされている方もいらっしゃいます。施設では個々のニーズに合わせた対応をされているということで、素晴らしい事だと思いました。これからもよろしくお願いいたします。



～利用者さんの声より～

利用者：ここに来て体重も増えて、髪の毛も黒くなった。

施設：確かに体重も増え、黒い髪が生えてきています。元気になられた一番の要因は、ご本人の意欲が前向きになられた事だと思います。



【鳥栖地区広域市町村圏組合より】

こちらのご利用者さんは、大腿骨骨折で入院し、リハビリ後にこちらの施設にご入居されたそうです。毎日の自主的な歩行訓練や、他者との交流、行事への参加等、とても意欲的になられ、ご家族も喜ばれているそうです。

黒い髪が生えてこられたとは、ご本人が一番に驚かれたのではないのでしょうか。

私達の体にはたくさんの細胞があり、そのほとんどが血液から栄養をもらいながら成長しています。血液は毎日口に入っている食べ物から出来ています。髪の毛も血液を通して栄養をもらいます。肉や魚、野菜・果物など食事をしっかり食べ、運動をして他の利用者さんと交流をし、睡眠も十分に取ながら毎日過ごされていることで、黒い髪が生えてきたのでしょうか。この事は施設のスタッフの対応が素晴らしい事は言うまでもありません。ぜひ私達も見習いたいです。

利用者：新聞を読みたい。

施設：利用者の希望があるということだったので、施設で新聞を取ることにしました。



【鳥栖地区広域市町村圏組合より】

相談員が訪問する度に、「新聞を読みたい。」との相談をされており、施設に伝えていたところ、今回訪問時、その利用者さまが前日の新聞を読まれていて、認知症の記事の切りとりされたものまで見せて頂いたそうです。

新聞が読みたいという相談は、今まで数ヶ所の施設の利用者さまからありました。個人で新聞を契約されたという話しは聞きましたが、施設で利用者さまのご要望をかなえて頂いたのは、本当に良かったと思います。

また、他の施設ではスタッフの方が新聞を使って気に入った記事を朝の会で紹介をされています。世の中の情報を知ることが、社会の一員として必要なことなのではないでしょうか。



わたしたち、介護あんしん相談員は一人一人の小さな思いを、お伝えします。